

公正な研究活動の推進

-研究倫理映像教材の活用方法を学ぶ-

公正な研究活動を推進するためにはどのような研究倫理教育が効果的でしょうか。本ワークショップでは、研究不正現場を疑似体験できる映像教材「倫理の空白」の活用方法について学びます。講師による映像教材を使った講義を実際に体験した後に、グループワークにて講義案を1つ考えます。本ワークショップを通じ、映像教材を活用する際の教育の切り口や多様な考え方をすることで、自機関での倫理教育、公正な研究活動推進に役立てていただけたと思います。

JST研究倫理映像教材紹介Webページ：

https://www.jst.go.jp/kousei_p/measuretutorial/mt_movie.html#mt_movie_gapinethics



開催概要

2022年

① 10月5日 (水)
13:00-17:30

② 10月12日 (水)
13:00-17:30

①②の内容は同じです

各回60名程度 (参加費無料)

対象者：

- ・研究機関・研究室等で研究倫理教育・研修に関わる方
- ・グループワークに主体的に参加いただける方
- ・事前ワークを実施いただける方

※参加者は映像教材の視聴他、事前ワークがあります。詳細は後日ご案内いたします。

形式：オンライン開催 (Zoom)



プログラム

- 13:00 インタロダクション
- 13:35 映像教材を使用したモデル講義
- 15:15 事前ワークに対するグループワーク、発表、講師講評、質疑応答
- 17:10 総評
- 17:30 終了 [予定]

講師

早稲田大学
札野 順 教授

東京工業大学
眞嶋 俊造 教授

東北大学
山内 保典 准教授

参加申込
お問い合わせ

「研究公正ポータルサイト」よりお申し込みください。

https://www.jst.go.jp/kousei_p/eventreport/er_evinfo.html

申込締切 2022年9月5日 (月) 定員に達し次第、申込み受付を終了いたします

国立研究開発法人科学技術振興機構 法務・コンプライアンス部 研究公正課

TEL : 03-5214-8390 E-mail : rcr-event@jst.go.jp

